

2026

台東館にて開催！ 春のMMPリーダー研修

認定講師講習会「AIの活用法」

2026年全国上期一斉試験



目次

第 25 回 2026 年 MMP グループ全国研究会 ～理論で考え、実践で学ぶ～ 開催報告.....	2
MMP®リーダー研修 ケーススタディだけで終わらせない六次産業化と販路開拓支援.....	4
仕事に活かせる MMP グループの活動_第 1 回 ～グループのミッションとは～. エラー! ブックマークが定義されていません。	
認定講師登録制度について.....	8
認定講師研修会 @岡田講師.....	10
JTCC 認定「場おこし認定講師」申請について.....	11
147 回 MMP 研究会 「マネジメントマーケティング」.....	13
2026 年度全国一斉資格試験 6 月 7 日(日)開催.....	14
観光士・観光特産士・販路コーディネータ 資格取得を目指している方は必見.....	16
WW 資格優遇制度及び特例措置に関して.....	17
JRM プレミア組合員(個人組合員)募集中!	19
モーイブ(モーニング・イブニング)講座 講師募集!	20
MMP 総研研究員募集 ～MMGO に挑戦する方へ～.....	21
紙の本と学ぶ映像 MMP コミュニケーション	22
研修・試験スケジュールのご案内.....	23
ホームページのご案内.....	24

当誌「エキスパート」では全国の優秀な協会会員に原稿を依頼して、掲載しています。

MMP グループからのご連絡

■X アカウントを創設しました。皆さんの投稿をお待ちしています。

- 商品開発士 : https://x.com/Shouhin_jmcp
- 日本営業士会 : https://x.com/SalesPro_Japan
- 日本観光文化協会 : https://x.com/Kanko_bunka
- MMP グループ : https://x.com/MMP_group

■会員情報誌「エキスパート」を3月、5月、7月、9月、11月、1月の年 6 回奇数月にお送りしております。

新刊とバックナンバーは下記よりご確認ください。

<https://www.hanro.jp/members/expert0711.html>

■MMP グループで3つのインスタグラム・プラットフォームを設定しました。

フォローと、「いいね」と、コメントをお願いします。

- ・アカウント名 日本観光士会 jtcc_jp
- ・アカウント名 日本観光特産士会 tokusanshi
- ・アカウント名 MMP コミュニケーション mmpc_gr

第25回 2026年MMPグループ全国研究会 ～理論で考え、実践で学ぶ～ 開催報告

2026年1月17日(土) 浅草会場にて全国研究会・新春交流会を開催しました。
オープニング



開会の挨拶とともに、今年のテーマや活動方針が共有されました。

◎2025年度大賞ご紹介・表彰

- ◇日本観光特産大賞 2025 紹介
- ◇日本プロモーション大賞 2025 紹介
- ◇日本セールススレップ大賞 2025 表彰式
谷尾 祐希様が受賞されました。

◎MMPリーダー研修「MMPスキルアップコミュニケーション」
尾中講師によるMMPリーダー研修「MMPスキルアップコミュニケーション」は、非常に有意義な研修となりました。

研修では、参加者同士が積極的に意見を交わすグループワークを軸に、実践的なコミュニケーションスキルを体験的に身につけました。

題材として取り上げたのは、老舗デパートXが改装計画を進める中で、営業部と財務部が対立するという、研修内のケーススタディです。

参加者はグループA(営業部)とグループB(財務部)に分かれ、それぞれの立場で主張を整理し、対話を通じて合意形成を目指しました。





今

回の演習では、「評価者・視聴者・参加者」この三者が互いに影響し合う構造を理解することで、コミュニケーションの奥深さを実感できる内容となりました。

異業種の仲間と意見を交わす中で、新しい視点やアイデアに触れられる貴重な時間となり、学びの幅が広がりました。

また、気軽な雰囲気の中で自然にスキルを高められる点も、この研修ならではの魅力です。

◎新春交流会

参加者同士が自由に交流し、つながりを深める場として盛り上がりました。



◎参加者の声



皆様とディスカッションを通じ、自分自身のコミュニケーションの伝え方に色々課題があるの気づかされたのと、全国各地から集まれた皆様との交流促進があり、非常に有意義な時間を過ごすことができました。(観光特産士)



普段では関わる機会が少ない、異業種、様々な職歴の方々と共通の課題に取り組み、非常に勉強になりました。(販路コーディネータ)



尾中様のコミュニケーションに関するワークショップは大変有益でした。また、協会の皆様と直接お話する機会であり、異業種の方々との交流が有益です。(商品プランナー)

MMP®リーダー研修 ケーススタディだけで終わらせない六次産業化と販路開拓支援



六次産業化と販路開拓支援をテーマに、組織の課題を解決するリーダーを育成する MMP リーダー研修

2026 年 4 月 18 日(土)に都立産業貿易センター台東館(2階会議室 A)にて、MMP リーダー研修を実施します。

今回のテーマは「山形県『幸生牛(さちうぎゅう)』をモデルケースとしたワンシート企画書活用による販路開拓支援」です。

当日は講師と受講者によるグループワークを通して、戦略・企画会議における新たな解決策のアクションプラン作成スキームを伝授します。

山形ミートランドの新ブランド牛「幸生牛」を題材に、ブランド背景から特徴・生産体制・社会貢献までを学び、MMP ワンシート企画書を活用して、

販路開拓の戦略立案力を磨く研修です。

テーマ: 山形県「幸生牛」をモデルケースとしたワンシート企画書活用による販路開拓支援

「幸生牛(さちうぎゅう)」は自然豊かな環境で育ち、地域の文化や歴史を受け継ぐ山形・寒河江市のブランド牛で、生産から販売まで一貫した 6 次産業モデルです。外的要因である食肉産業、内的要因として肥育・生産を行う地元企業について予習してもらい、6 次産業や顧客ニーズとターゲットングについて事前に学習してください。当日はグループワークやワンシート企画書作成を通して、どのように販路開拓支援を行うかを検討していきます。

【詳細はこちら】 https://www.hanro.jp/event/mmp_bosyuu.html

◇MMP リーダーとは

「商品、販売、販促、技術」の基礎知識の上に立ち体系化した経営戦略、ビジネスプラン、研究開発、販路開拓、商品開発等の事業における実践としての場がマネジメントマーケティングの「MM 会議(MMC)」です。MMC を研修プログラム化したものが「MMP」であり、従来あるケースメソッドとは異なり、今現在、

問題解決を図らなければならない課題を解決することが、MMP の本質です。MMP リーダーは個別チームの進行役のことで「MMP リーダー研修」のカリキュラムで養成されます。最大の役割は、



コーディネーターとしての役割をよく理解し、グループ討論を実りある討論にし、参加者それぞれが何かを得られる場を提供することです。チームリーダー研修の経験を積み、ある程度のレベルになると更にワンランク上の統括リーダーの活動が要求されます。

また、MMPリーダーになると、MMP ワンシート企画書や MMP 戦略シート A・B など、自分の持つ MMP グループ各資格の MMP ツールを活用して MMP 研修を実施できます。

◇MMPリーダー研修とは

事前講義をもとに「MMP ワンシート企画書」の作成と事業計画の立案を行い、それに対して講師が評価・アドバイスを行うプログラム研修です。

戦略・企画会議を想定したグループワークによって、自分がプロジェクトのリーダーとして MMP 戦略会議を開催・実施する際のイメージをつかむことができます。

研修に2回参加の上、1回論文を提出すると「MMPリーダー」として認定され、認定証が発行されます。

◇このような方に最適な研修です

- 課題は見えているが、具体的な解決策を導き出す力が足りないと感じている方。
- 戦略を描くだけでなく、実行まで推進したい方。
- チームを率いるリーダーとして、確実に成果を生み出したい方。
- 立場の異なる関係者と折衝しながら、プロジェクトを前進させたい方。



◇受講者の声



MMP グループの仕組み体制を全く理解できていない中での参加でしたが、とても勉強になり、異業種の方と交流ができて有意義でした。(観光士)



これまで以上にもっと学び、地方創生の一助として貢献したい気持ちが改めて湧いてきました。(商品開発コーディネーター)



課題の内容について詳しく説明と具体例を提示いただき、課題を行うためのイメージを持つことができました。(販路コーディネータ)

◇MMPリーダー研修について

MMP®(マネジメントマーケティングプログラム)研修は、小塩稲之が提唱・開発した能力開発研究プログラムで、マネジメントマーケティング(MM)の考え方を基に、MMP®ツールや戦略会議(MMC)※を学ぶプログラムです。従来のケースメソッド※とは異なる「超ケースメソッド」を採用し、問題の思考プロセスに加え、問題抽出・解決・実践策定までを学びます。この研修では、ケースのビジネス課題に対する戦略立案後のディスカッションを通じて、意思決定のプロセスを身につけます。蓄積された実践ノウハウを活かし、時代に応じた課題解決を支援する次世代型の学習スタイルとして注目されています。

◇MMP®リーダーは、MMP®を自分で企画して実施することができます

MMP®リーダーは、新たなテーマで、MMP®を企画したり、相手先の要望に合わせて実施したりすることができます。また、協会の研修ツールを随時、分野ごとに相手先にあわせて編集することもできます。なお、その著作権等は協会に帰属します。MMP®はマネジメントマーケティングを活用したプログラムすべての名称ですので、MMP®リーダーは、MMP ワンシート企画書、MMP 戦略シート A・B など、自分の資格の MMP®ツールを活用した MMP 研修を実施することができます。

◇参考:MMP ワンシート企画書について

A4 または A3 の一枚の紙で企画の全体を説明する手法。
時間の制約がある経営陣やオーナー社長などにプレゼンする際に効果的。
このワンシート企画書は、事業計画書以上に分かりやすく、あなたの思いを伝えることができます。

◇講師紹介

笠谷 圭児(カサタニ ケイジ)

セールスレップ・販路コーディネータ協同組合理事長
製造の現場に立って、課題・問題と向き合うというスタンスで、主として商品開発や生産管理の支援を行ってきた。「人に地域に企業に夢を！」を社是に活動している。食品製造会社の基幹業務を歴任し、退職後は、マネジメントマーケティング理論を学び、コンサルタント株式会社 クライムエイド 代表取締役として独立。



【実施日時】 2026 年 4 月 18 日(土) 13:30~16:30

【会場】 都立産業貿易センター台東館(2階会議室 A)

【セミナー参加費】 会員: 5,000 円(税込 5,500 円)、一般: 6,500 円(税込 7,150 円)

※JRM セールスレップ・販路コーディネータ協同組合員は受講料無料

※今回使用する「MMP®リーダーの手引き(改定新版)」は、上記のファシリテーターと課題提供者の2名、ダブルスタンダード等の内容が含まれた改定新版です。別途お求めください

※新規参加者: テキスト「MMP®リーダーの手引き(改定新版)」+動画による「基本講座」セット 3,000 円(税込 3,300 円)

※MMPリーダー登録の申請(任意・希望者のみ): 申請・審査料 3,000 円(税込 3,300 円)

【お申込み】 協会会員申込フォーム: <https://www.hanro.jp/cgi-bin/l/form.cgi>

一般申込フォーム: <https://www.hanro.jp/cgi-bin/n/form.cgi>

【申込〆切】 2026 年 4 月 17 日(金)(入金締切も同日)

※この日以降にお申し込みされる方は、研修当日に研修料をご持参ください

【注意事項】 下記 URL のサイトからご確認ください。

https://www.hanro.jp/event/mmp_bosyuu.html

◇MMP®リーダーの登録手続き (任意・希望者のみ)

MMP®リーダーの資格を取得するために初めて受講される会員の方は、受講後 1 ヶ月以内に小論文の提出が必要です。

- ・(1)当研修の受講 (2)小論文提出 (3)審査後登録完了、のステップで登録できます。
- ・論文テーマ (a)MMP®の活用について、(b)MMP®ツールの活用について、(c)MMP 研修の実践
- ・作成規定:
 - ・基準文字数は、7,000~8,000 字です(図表等含む)。
 - ・日本語で書かれたもので、未発表のものに限ります。
 - ・統計、図表、文章等を引用する場合には、出所を必ず明記してください。
 - ・著作権は本人に帰属しますが、当協会の資料として使用させていただくことがございます。
 - ・優れた論文は情報誌「エキスパート」等に掲載させていただくことがございます。

◇登録料について

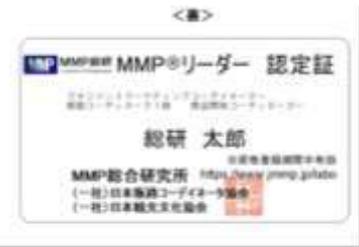
セールスレップ・販路コーディネータ協同組合員の会員は、MMP®リーダー研修受講料、MMP®リーダー登録料、ともに無料です。その他の方は、研修受講料および登録料あわせて 5,000 円(税込 5,500 円)です(いずれもテキスト料は別途購入)。



参加の上、論文を提出すると「MMP®リーダー」として認定され、右の認定証が発行されます。

◇MMP®総研の研究者募集と審査登録について、以下の URL よりご確認ください。

<https://www.jmmp.jp/research/index.html>



仕事に活かせる MMP グループの活動__第 1回 ～グループのミッションとは～

MMPグループの活動は、資格検定事業・教育プログラム・教材の開発・提案営業や公的販路開拓支援事業、ビジネス書籍・資格関連図書の編集・出版などの事業を行っており、大きく4つの柱で構成されています。【詳細はこちら】<https://www.jmcp.jp/top.html>

- ◇ 1つ目は、資格検定事業です。商品プランナー、販路コーディネーター、MC、MMP®リーダー、セールスレップ、営業士、観光コーディネーター、観光士、観光特産マイスター、観光プランナー、観光特産士などの資格検定を展開しています。
- ◇ 2つ目は、企業、専門学校などの人材の能力開発を行う「人材育成支援事業」。
- ◇ 3つ目は、「公的販路開拓支援事業」、「地域活性化支援事業」、「金融機関セールスレップ・マッチング支援事業」などのビジネス支援事業です。
- ◇ 4つ目は、資格関連分野で書籍を刊行する「出版事業」と「ビジネスツール制作事業」です。

これらはすべて、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM(マネジメントマーケティング)の考え方をベースにしたMMC、MMP®の普及を目指しており、**広く学生や、ビジネスパーソンの成長を支援することこそが**、JRM、JMC、JSRA、JTCC に与えられた大きなミッションとなります。



資格には、弁護士や医師のように職業に必須のものもありますが、これからは仕事に実践的に活かせる資格を選ぶことが重要です。

通信教育などで取得できる資格は多いものの、修了証を発行するだけでフォローやビジネスチャンスを提供しない講座が多く見られます。そのため、講座選びでは、受講後の支援や実務的な活用を重視しているかどうかを見極めることが大切です。

資格をとっただけでは仕事には直結せず、顧客から信頼されるためには実績づくりが不可欠です。

独立を目指す場合は、身近な人への無料提供でも経験を重ね、サイトを通じて実績を発信することが効果的です。



また、人脈の形成も欠かせません。さらに、会社員であっても、自身の仕事に関連する資格を取得することで専門性を高め、職場での評価を上げることができます。資格はゴールではなく、仕事の可能性を広げるための手段として活用すべきものです。

MMPグループでは当協会の資格を取得し、会員登録を頂いた方に仕事の場を提供する運営を行っています。

そのひとつとして、専門学校・短大・大学を対象に、検定認定校制度を設けています。

登録を行って頂いた専門学校・短大・大学認定校の、『商品プランナー』、『観光プランナー』、『営業士初級』の派遣講師として、授業カリキュラムの実施や試験講師として、登壇していただく制度があります。

その他にも、各地の商工会議所よりご依頼のあった販路開拓や商品開発などのコンサルタント業務のあっせんも行っていきます。

次号は、その仕事の現場の実際を紹介したいと思います。

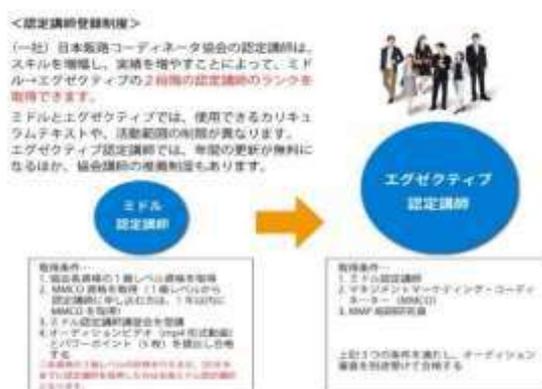
認定講師登録制度について

MMP 総研では毎年度、企業及び公的研修、資格認定研修プログラムや MMP®等の認定講師を認定しています。協会からの各都道府県の派遣者講師、東京都中央会などの専門家派遣の方々などは、認定講師登録者が条件となっており、協会認定講師の方は各産業界で幅広く活躍されています。ご活躍されている認定講師の方をご紹介します。

- ◆日本販路コーディネータ協会 認定講師紹介 <https://hanro.jp/jmc/leader.html>
- ◆日本観光士会 認定講師紹介 <http://www.jtcc.jp/koushi/index.html>

◇お持ちのライセンス資格の認定講師は、ミドルは3級、エグゼクティブは2級、3級を教えることができます

【認定講師登録制度の詳細はこちら】



<ミドル>

お持ちのライセンス資格の3級クラス講師として教えることができます

<エグゼクティブ>

お持ちのライセンス資格の2級、3級クラス講師として教えることができます

■ミドル認定講師とエグゼクティブ認定講師の資格認定の登録制度

- 販路コーディネータ <https://www.hanro.jp/event/koushi.html>
- セールスステップ <https://www.jrep.jp/infoprep/koushi.html>
- 営業士会 https://www.nrep.jp/eigyoushi_info/koushi.html
- 商品開発 <https://www.jmcp.jp/koushi/>
- 販売促進 <https://www.jsp.or.jp/event/koushi.html>
- 観光士会 <http://www.jtcc.jp/event/koushi.html>
- 場おこし認定講師 <https://jtmm.jp/baokoshi-nintei/>

■ミドル認定講師・登録制度の概要

◇ ミドル認定講師とは

企業、専門学校、大学を対象とした、販路コーディネータ3級レベルの研修を行うことができる認定講師です。MMCO 資格保有者であって、ミドル認定講師養成研修受講の講師であることを基本としています。

◇ 本格的な企業研修、学校教育

認定講師は事務局に届出の上、公式テキストを使用した企業内研修を開催できます。

本格的な企業研修、学校教育では、

- ① 3級研修講師はMMCO 資格取得者で、ミドル認定講師が必須条件となっています。
- ② 研修内容は、相手先の要望に合わせることができます。また、実施時には協会の研修ツールを随時、分野ごとに各研修先企業に合わせて編集しますが、その著作権等は協会に帰属しています。
- ③ テキストは、書籍、公式テキスト、事例問題、DVDなどが協会から発行されているものに遵守します。

◇ 参加資格 MMCO 資格を取得している方

◇ 登録台帳および名簿の作成等

講師登録者の氏名等は、本協会備え付けの講師登録者台帳に記帳します。

- ※ 講師は3級レベル、2級レベル、1級レベル向けごとの登録制度としています（2級レベル講師登録者は3級レベルの資格研修を行うことができます）。
- ※ 各地域のJMC 認定研修センターにおいては、每期ごとに3名以上の講師登録者の申請、在籍を必須としています。
- ※ 講師は年度ごとに更新が必要です。

◇ 認定講師の活動分野について

(一社)日本販路コーディネータ協会のカリキュラムに沿った講師活動が認められる。民間企業向けカリキュラム研修講師など

- ・認定登録者向け研修：(一社)日本販路コーディネータ協会 MM 戦略会議研修及び研修カリキュラム講師等
- ・民間企業研修：(一社)日本販路コーディネータ協会 3級、2級、1級研修プログラム、MM 戦略会議研修及び企業研修カリキュラム講師等
- ・民間企業合同開催研修：(一社)日本販路コーディネータ協会 3級、2級、1級研修プログラム、MM 戦略会議研修及び企業研修カリキュラム講師等

◇ 公的機関等の研修講師など

公的研修：国、地方自治体、公共団体、外郭団体及びそれらに準じる組織、団体向け(一社)日本販路コーディネータ協会研修カリキュラム講師など

◇ 学校教育授業教育など

(一社)日本販路コーディネータ協会カリキュラムでの授業教育
高校・専門学校学校向け：単科教科・・・ビジネス基礎教育向け
大学・専門学校等教科向け：販路コーディネータ等・・・選択科目向け

◇ 認定研修センターの開設について

研修生の教育にあたっては、認定教育機関は各都道府県ごとの(複数センター開設可)研修センターとし、センターにおいては販路コーディネータについての広く深い理解と専門力を養い、その知識を高めると共に、普及啓蒙活動に努めることをその研修方針としています。また、(一社)日本販路コーディネータ協会においては、必要な専門的知識、技能を修得させると共に、技能者として必要な本分野におけるビジネス知識を高めることをその研修方針としています。

認定教育機関の開設にあたっては、(一社)日本販路コーディネータ協会に申請書と認定教育センター連携計画書をご提出いただき、認定教育センター指定のご契約をさせていただきます。認定研修の開講については、事前に(一社)日本販路コーディネータ協会が審査を行います。

■(一社)日本販路コーディネータ協会認定研修センター申請について

- (1) 認定研修センター登録申請書の提出と審査
- (2) 認定研修センター年間計画書提出と契約書締結
- (3) 教育機関講師登録申請と手続きについてのご案内送付
- (4) 講師登録の届出

【ミドル認定講師】 講師としての基礎的な知識とスキルを持っている

【エグゼクティブ認定講師】 講師としての実践的な知識と応用的な知識とスキルを持っている

【資格別認定講師養成講座】 上記の資格所持者が受講し、各々の分野(資格)ごとの専門知識(2, 3級)を教えることができる

本制度に関するお問い合わせは、「MMP@総研」までお願いいたします。

【お問い合わせ】 <https://www.jmmp.jp/contact/index.html>

認定講師研修会 @岡田講師

ミドル認定講師、エグゼクティブ認定講師を目指す方。また、最新の講師テクニックを知りたい方への講習会です。

テーマ : 「AI、スマホ活用術」_生成 AI が当たり前時代に、講師が身につけるべき実践スキル



いまや生成 AI は、講師・受講者・そして研修を依頼する企業や団体の担当者まで、誰もが知り、実際に使ったことのある存在になりました。そのような状況の中で、研修講師として AI をどのように活用できるのかが、これからの大きなテーマになっています。AI は毎月のように進化し、今日の正解が来月には変わるほど変化のスピードが速い時代です。

今回の研修では、AI を“正しく・効率的に”使いこなすための最新ノウハウを、実際に見てもらいながら実践的に学びます。

【詳細はこちら】<https://www.jmcp.jp/event/koushikoushu.html>

◇講習のポイント

- AI は毎月アップデートされる“変化の激しい技術”
- 聞き方ひとつで AI の精度が劇的に変わるコツを習得
- 失敗例・注意点・最新 AI 比較
- 講師が使える活用法を伝授
- AI 活用をデモで体験

本日のアジェンダ

スマホとAIの賢い活用法

- 生成AIとは
- 最新のスマホ状況
- 最新AIの進化
- ChatGPTとGenie! ちがいは?
- どれを使えばいい?
- スマホで使うAIが得意!
- 誰でも使える・簡単操作方法
- AIは質問の仕方を理解すると便利に活用できる。



講師のみなさんへ
本日の研修で
実践を学んでいただきます。
お楽しみに!

聞き方ひとつで AI の回答が劇的に変わるコツ、よくある失敗例、講師としての具体的な活用法まで、明日からすぐ使える内容をデモを交えてお伝えします。

◇講師紹介

岡田 吉晴 (オカダヨシハル)

ソニー株式会社でプロモーションプロデューサー人事部研修講師を歴任後退職し、1部上場企業のマーケティングアドバイザーとして数社と契約、中小企業に対しての経営指導など全国各地の商工会議所等で講演会を行っている。

現在は毎週火曜日と金曜日にシニア大学の学生にパソコン・スマートフォン講座を行い、年間80講座を担当。今はリアルが中心だが、コロナ時代は企業研修などをzoomで行い、多数の実績がある。



【実施日時】 ①2026年2月28日(土)15:00~16:30、②2026年3月8日(日)13:00~14:30
※どちらも内容は同じです。ご希望の日程をお選びください。

【会場】 オンライン ※受講無料(認定講師登録受付済の方)

【受講資格】 MMCO 資格取得者でミドル認定講師 新規登録の方(必須)、ミドル認定講師 更新申請の方(任意)、エグゼクティブ認定講師 新規登録の方(必須)、エグゼクティブ認定講師 更新申請の方(任意)

【お申込み】 こちらのページからお申し込みください(認定講師登録)

<https://www.jmcp.jp/koushi/>

JTCC 認定「場おこし認定講師」申請について



◇場おこし認定講師とは

地域活性化や観光振興において、場おこし認定講師として、場おこしの専門知識を身につけた人材の重要性がますます高まっています。

そして、その取り組みを推進するのが「場おこし認定講師」です。

場おこしは、地域の特性や資源を活かし、その土地ならではの魅力を発信し、人々が集い交流する場を創出する活動です。単なるイベント運営や観光施策ではな

く、地域に根付いた持続可能な取り組みが求められます。そのため認定講師は、場おこしの理念を伝え、各地域の特性に応じたプロジェクトを支援する役割を担います。

場おこし認定講師になると、ご自身で場おこし講座を開くことができます！

JTCC 認定「場おこし認定講師」申請については、以下の URL よりご確認ください。

<https://jtmm.jp/baokoshi-nintei/>

◇場おこし認定のスキル

1. 場おこしの理論と基礎知識

場おこしの定義や歴史、現代における必要性を学びます。

2. 地域資源の発掘と活用

地域文化、歴史、自然、産業、特産品などをどのように活用し、場づくりにつなげるかを学びます。

3. コミュニティ形成と住民参加

地域の場おこしでは、住民や関係者の協力が不可欠です。地域コミュニティの巻き込み方や、住民主体の場づくりの方法を学びます。

4. イベント企画と実践手法

場おこし手法の一つである地域に根付き継続的に開催できるイベントの企画・運営を学びます。

5. プロモーションと情報発信

場おこしを広く発信し多くの人に参加してもらうための、SNS や Web マーケティング、動画制作などの活用方法についても学びます。

6. 指導者としてのスキル

認定講師として、場おこしを他者に伝え、指導するためのスキル(ワークショップの運営方法、ファシリテーション技術など)、実践的な指導力を養います。

◇観光コーディネーターもしくは、観光特産士マイスター資格取得者で、「場おこし認定講師」の登録を希望される方は、以下の手続きで申請を行ってください。

- (1)「場おこし認定講師講習会」にお申込み
- (2)オンライン研修を視聴
- (3)オーディションビデオ(15分)とパワーポイント(5枚)を作成し、提出
提出締切:2025年3月16日(日) 2025年3月31日(月):審査結果のご連絡
※テーマ、内容は講習会をご受講いただき、下記のテーマタイトルの中からお選びいただき、録音の15分をお送りください。
- (4)合格通知受領後、登録書類提出(HPに認定講師としてプロフィール等の掲載可能)

◇2026年度版『場おこし認定講師講習会』詳細ページへ

https://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/baokoshi-koushu.html

◇新規の方

申請受付日程	【新規の方】 申込締切・・・2026年2月23日(月)締切 入金締切・・・2026年2月25日(水)締切 ※ オーディションに付いて説明します。 3/15(日):オーディションビデオのご提出締切日 3/30(月):審査結果のご連絡
会場	オンライン
お申込み対象	観光特産士マイスターの方 観光コーディネーターの方 ※いずれか1つ、あるいは両方お持ちの方が対象です。 ※次年度よりはミドル認定講師に資格が必要となります
料金	新規登録の方:13,200円(税込)[研修およびオーディション審査料] ※セールスステップ・販路コーディネータ協同組合員 更新料無料 (新規登録の場合は有料)
申し込まれた方への講習会のご案内	[場おこし認定講師講習会] ※新規の方は必須です ①2026年2月28日(土)17:00～18:30 ②2026年3月8日(日)15:00～16:30 ※どちらも内容は同じです。ご希望の日程をお選びください。 ※オーディションについて説明します。 ※ご入金いただいた方に、ご案内メールをお送りします。
受付フォーム	https://www.jtcc.jp/cgi-bin/bo/form.cgi

◇更新の方

認定講師講習会」への参加は任意・無料です。手続きは、受付フォームよりお願いします。
更新料は 2 月に請求お振込みを確認後、翌年 3 月までの認定講師認定証を発行いたします。

スケジュール	更新の方 申込締切・・・2026 年 3 月 22 日(日)締切 入金締切・・・2026 年 3 月 22 日(日)締切
会場	オンライン
お申込み対象	場おこし認定講師をお持ちの方
料金	登録更新の方:3,300 円 ※セールススレップ・販路コーディネータ協同組合員 更新料無料 ※一部更新料無料の方もいます
申し込まれた方への講習会のご案内	[場おこし認定講師講習会] ※更新の方は任意です ①2026 年 2 月 28 日(土)17:00～18:30 ②2026 年 3 月 8 日(日)15:00～16:30 ※どちらも内容は同じです。ご希望の日程をお選びください。 ※オーディションについて説明します。 ※ご入金いただいた方に、ご案内メールをお送りします。
受付フォーム	https://www.jtcc.jp/cgi-bin/bo2/form.cgi

147 回 MMP 研究会 「マネジメントマーケティング」

マネジメントとマーケティングの研修は、チームの目標を決めてうまく動かす方法と、顧客のニーズを理解してお客様に商品やサービスを選んでいただく方法を学ぶ研修会です。

◇この研修で得られるもの

- 「サービスとは何か」を本質から理解できる
- 顧客に選ばれるためのマーケティング思考
- “従業員ファースト”がなぜ利益につながるのかを理論と事例で学ぶ
- サービス経済社会で求められるマネジメント視点が身につく

◇このような方に最適な研修です

- ≫ 顧客接点部門の責任者
- ≫ サービス現場を束ねるマネージャー
- ≫ 人材育成・組織開発の担当者
- ≫ マーケティング・企画担当者



◇本研修の概要

日本では製造業の働き手が減り、いまや働く人の 7 割以上がサービス業に従事しています。こうした「サービス社会」が進む中で、私たちは「サービス」とはそもそも何を意味するのかを改めて考える必要があります。

このセミナーでは、「お客様に価値を届ける」という視点からサービスの本質をとらえ、サービス産業特有のマーケティングの考え方をわかりやすく解説します。具体的には、サービスの特徴を示す理論(サービス・ドミナント・ロジック)や、サービス業のためのマーケティング手法(7P ミックス)、そして「従業員を大切にすることが顧客満足につながる」という考え方(サービス・プロフィット・チェーン)などを紹介します。

「従業員ファースト」から生まれるお客様の信頼とリピートを、実例を交えて学べる内容です。



◇講師紹介

日野 隆生(ヒノ タカオ)

MMP®総合研究所所長。元東京富士大学教授。

マーケティング、マネジメント研究の専門家。学識者として多くの学生・社会人・自治体などに指導した実績を持ち、実践にも強いアドバイザーとして活躍している。日本商品開発士会・日本販路コーディネータ協会・日本セールレップ協会・日本観光士会・日本販売促進協会認定講師。営業士マスター、MMP®リーダー、マネジメントマーケティング・コーディネーター。

共著書として、『コンサルタントによるマーケティング理論とマネジメント実践』、『サービス・マーケティングー理論と実践ー』、『現代の流通と政策』、『ビジネスをデザインする』他、多数がある。ボランティアで函館市「はこだて観光大使」を務めている。

- 【日時】 2026 年 5 月 10 日(日) 15:00～16:30
- 【会場】 リアルオンライン(研修終了後に講師と質疑応答を実施)
- 【セミナー参加費】 協会会員 税込 3,300 円 / 一般 税込 5,500 円 / 組合員無料
- 【申込〆切】 2026 年 4 月 30 日(木)
- 【入金〆切】 2026 年 5 月 1 日(金)
- 【詳細はこちら】 <https://www.hanro.jp/event/mm147.html>
- 【お申込み】 <https://www.hanro.jp/cgi-bin/v5/form.cgi>

2026 年度全国一斉資格試験 6 月 7 日(日)開催

2026 年度の「全国一斉資格試験」は「商品開発」「営業販売」「販促広報」「マネジメント・マーケティング」「観光特産」「観光マネジメント」資格について、オンラインで全国試験を実施します！

商品開発士資格では、商品企画と商品開発の大きな違いを明確にし、商品開発コーディネーターは、商品企画や開発のアドバイザーとして仕事ができる人材の養成としての認定を行っています。

営業士は、「製造業、メーカー企業、サービス企業」を中心に、商業系、工業系、IT系、環境系、医療系、建築系、金融系、情報系、その他サービス業などのあらゆる商品・サービスで営業職に就く方が対象となっている資格で、流通系の資格でないことが特徴です。

「営業に有利な資格・検定ランキング！」のネットサイトでは、営業士が業務スキルの底上げに役立つ資格として、営業力・マーケティング力の向上に役立つ資格として紹介されています。

日本販路コーディネータ協会は「市場の視点」に立った思考、創造力・企画力を発揮し、問題・課題解決ができる人材を育成しており、新しい日本を切り拓く人材を「WW型人材」と呼んでいます。これは水平方向、垂直方向に領域を拡げ、専門性を深めていける人材のことで。

協会の教材に基づいた試験が毎年 6 月、11 月の年 2 回開催されており、今回は下期試験にあたります。



各協会において資格を認定、試験はオンライン形式で、パソコンよりインターネット接続ができる環境であれば全国どこからでも受験できます。

試験は、オンライン試験フォームでラジオボタン、チェックボックスで選択する選択問題です。MMP グループの公認資格は、全部で7資格あります。販路に関する資格は 5 資格、観光に関する資格は 2 資格、詳細は以下の通りです。

◇販路:販路コーディネータ資格、セールスステップ資格、営業士資格、商品開発資格、プロモーション資格

◇観光:観光資格、観光特産士検定

【観光士】 <http://www.jtcc.jp/kankoshiho/shiken.html>

【観光特産士】 <https://jtmm.jp/>

【2025 年上期 開催】 6 月 7 日(日)

◆販路コーディネータ3級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd3.html>

◆販路コーディネータ 2 級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd2.html>

◆販路コーディネータ 1 級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html>

◆セールスステップ3級 https://www.jrep.jp/shiken/siken_3rd.html

◆セールスステップ 2 級 https://www.jrep.jp/shiken/siken_2nd.html

◆セールスステップ・マイスター https://www.jrep.jp/shiken/siken_1st.html

◆営業士初級 https://www.nrep.jp/shiken/shiken_shokyu.html

◆営業士上級 https://www.nrep.jp/shiken/shiken_jyokyu.html

◆営業士マスター https://www.nrep.jp/shiken/shiken_master.html

◆商品プランナー <https://www.jmcp.jp/course/planner/planner.shiken.html>

◆商品開発士 https://www.jmcp.jp/course/product_planning/

◆商品開発コーディネーター https://www.jmcp.jp/product_coordinator/

◆プロモーション・プランナー <https://www.jsp.or.jp/shiken/beginner.html>

◆プロモーション・プロデューサー <https://www.jsp.or.jp/shiken/intermediate.html>

◆プロモーション・コーディネーター <https://www.jsp.or.jp/shiken/advanced.html>

◆観光プランナー <http://www.jtcc.jp/kankoshiho/shiken.html>

- ◆観光士 <http://www.jtcc.jp/kankoshi/>
- ◆観光コーディネーター http://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/shiken.html

-
- ◆観光特産士4級 <https://jtmm.jp/tokusan4/>
 - ◆観光特産士3級 <https://jtmm.jp/tokusan3/>
 - ◆観光特産士2級 <https://jtmm.jp/tokusan2/>
 - ◆観光特産士マイスター <https://jtmm.jp/tokusanmeister/>



MMPグループ

観光士・観光特産士・販路コーディネータ 資格取得を目指している方は必見

WW型 他資格取得編入制度・ダブルライセンス割引

日本観光士会・全国観光特産士会・販路コーディネータ協会複数資格取得を目指している方に吉報です。

【概要】

MMPグループでは、学習を支援する優遇制度が設けられており、各資格の最上位級の1級及びコーディネータは、他の資格の2級から受験、受講できます。

自分がやりたい分野の資格を取得し、次に挑戦できる資格を見つけることができるのがMMPグループです。

WW型 他資格取得編入制度を利用すると、①初級レベル試験免除、②2 資格目取得以降の初回登録料免除といったダブルライセンス割引が適用されるメリットがございます。

＜ダブルライセンス制度の詳細＞ <http://www.jtcc.jp/seido.html>

【① 初級レベル試験免除について】

例えば日本観光士会の観光コーディネーターが、販路コーディネータの資格を取りたいと希望した場合、販路コーディネータ3級の資格試験が免除され、2級から試験を受験、研修を受講することができます。



【②初回登録料免除、会費(資格更新料)の取り扱い】

通常ですと資格取得後に初回登録料が発生しますが、WW 資格優遇制度では 2 資格目取得以降の初回登録料が免除されます。

※ただし、年会費(13,200円税込/1年毎)のみお支払いいただきます。

なお、コーディネーターレベルの資格を取得されましたら、2 資格目以降の年会費も免除され、最初に取得した資格の年会費(1年毎)のみ発生します。

【利用方法】

本制度を利用する方はまず、いずれかの資格の 1 級レベルの試験(観光コーディネーター、観光特産士マイスター級、商品開発コーディネーター、販路コーディネータ 1 級、営業士マイスター、セールスレップマイスター、プロモーションコーディネーター)に合格し、2 つ目以降に受けたい資格の申込フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載してください。また、事務局お問い合わせフォームより、申し込み希望の旨をご連絡ください。

【資格取得例】

最上級(コーディネーター)レベルの資格を 2 種取得されますと、年会費が一本化されお得になります。ぜひ取得を目指してください！

WW 資格優遇制度及び特例措置に関して

2025 年全国一斉資格試験は、**WW 資格優遇制度**や**特例！措置**を活用して MMP グループの各資格の最上位級に到達しましょう……It's now or never(今しかない)

■WW 資格優遇制度

MMP グループの各資格の最上位級(1 級及びコーディネーター)資格者は、他の資格の 2 級レベルから受験ができます。

例えば、販売促進コーディネーターは、販路コーディネータ資格の取得を希望する場合、販路コーディネータ 3 級の資格試験が免除され、販路コーディネータ 2 級から試験を受験、あるいは研修を受講できます。

《各資格の詳細情報はこちらから》

【販路コーディネータ】

<https://www.hanro.jp/howto.html>

【プロモーションコーディネーター】

<https://www.jsp.or.jp/howto.html>

【商品開発コーディネーター】

<https://www.jmcp.jp/jmcp/howto.html>

【営業士マスター】

<https://www.nrep.jp/eigyoushi/howto.html>

【セールスレップマイスター】

<https://www.jrep.jp/howto.html>



WW 資格優遇制度の利用は、各資格の受付フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載して申請してください。

申請方法は、下記の販路コーディネータ 1 級一斉資格試験の場合を参考にしてください。
受付フォームへは、各資格試験（一斉試験、研修小試験）のホームページの案内からアクセスしてください。

【販路コーディネータ 1 級一斉試験申請】 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html>

■特例措置

協会の指定する有資格者の販路コーディネータ 3 級、プロモーションプランナー、商品開発プランナー、セールスステップ 3 級の資格受験に特例措置制度があります。以下の有資格者で各資格を獲得したい方にとってもリーズナブルな措置制度です。※営業士と観光士は特例措置がありません

<詳細はこちら>

【販路コーディネータ】 <https://www.hanro.jp/shikaku/tokurei.html>

【プロモーション】 <https://www.jsp.or.jp/tokurei.html>

【商品開発】 <https://www.jmcp.jp/shikaku/tokurei.html>

【セールスステップ】 <https://jrep.jp/shiken/tokurei.html>

■協会の指定する有資格とは

次の有資格者は、販路コーディネータ 3 級資格認定研修プログラムでの小試験が免除されます。ただし、その場合でも研修受講は必須となります。

- ・中小企業診断士 ・弁理士 ・弁護士 ・公認会計士
- ・税理士 ・司法書士 ・行政書士 ・社労士 ・技術士
- ・経営士 ・ファイナンシャルプランナー
- ・ITコーディネーター ・販売士 1 級



<要件>

- 1、上記の有資格者は、販路コーディネータ 3 級、プロモーションプランナー、商品開発プランナー、セールスステップ 3 級研修における小試験を免除する。
※小試験は免除されますが、研修料金は販路コーディネータ 3 級研修の料金となります。
- 2、届出の証明に必要なもの
 - ・資格を取得した証明書の写し
 - ・資格を保有していることが証明できる書類等の写し
 ※ 研修お申込みの際に、備考欄にご記入ください。追ってご連絡致します。

■提携機関、団体受験の特例措置

(一社) 日本販路コーディネータ協会では、学校教育、企業教育、団体教育での資格導入サポートの一環として、当協会と提携していただいた提携団体について、以下の特例措置を設けています。

(1) 提携校、企業教育の設置

研修のみご希望の提携校、提携企業様での研修試験開催のご対応として、受験者数 10 名様以上から、個別の試験開催にご対応いたします。提携学校、企業様の年間スケジュールや研修生の就職活動のタイミングなどにあわせて、個別に研修、試験を校内、企業で実施することができます。

(2) 合格証の発行

連携校、連携企業様では、合格証の発行のみ、もしくは資格認定登録のどちらでも受け付けています。試験実施後、登録が必要で無い場合は、実費手数料のみで合格証を発行させていただくことも可能です。

提携学校、企業様の在学学生、研修生が、3級試験に合格した場合、合格登録料 5,500 円で”合格証”を発行いたします。通常の資格認定制度では、資格が登録制度となっており、試験合格後に資格認定登録料、年間登録料のお支払いと資格登録申請書のご提出により、資格登録がなされ”認定証”を発行しておりますが、連携校、連携企業様に限り、合格者 1 名につき 5,500 円のみで”合格証”を発行いたします。企業様では昇級試験などでもご利用いただけます。※年間提携料:無料

(3) 3年間の認定登録権の付与

提携学校、企業様の研修生が、ご自分の意思で認定登録を希望した場合の対応として、資格認定登録料割引措置(5,500 円)と年間登録料 13,200 円のお支払いと資格登録申請書のご提出により、認定登録されます。

通常の資格認定制度では、試験合格通知より 2 ヶ月以内に資格の正規登録料納付と手続きが必要です。

(4) 申請について 申請書は下記からダウンロードしてください。

【申請用紙】 https://www.hanro.jp/jmc/ninteikou_hanroco.doc

JRM プレミア組合員(個人組合員)募集中!

セールスステップ・販路コーディネータ協同組合は、販路コーディネータ・セールスステップ資格保有者に限らず、観光資格保有の方(観光士以上/観光特産士 2 級以上)も加入が可能な組合で、生涯学習できる場、交流できる場が広がる。

JRM プレミア組合員(個人組合員)になると、下記のセミナー・研修、講習会に無料で参加できる。

- ・MM 研究会:年 10 回程度、1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・MMP リーダー研修:年 2 回開催、1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・スキルアップ研修:1 回あたり協会会員:3,300 円(税込)
- ・認定講師更新料:ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500 円(税込)
専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有も可能である。

■JRM プレミア組合員(個人組合員)

法人格を持たない(青色申告事業者を除く)個人の方を対象とした制度です(ただし、個人組合員は、組合総会には出席できません)。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て登録となります。地域の制限はありません。

※入会金:20,000円、年会費:12,000円(一括支払い)



セールスレップ・販路コーディネータ協同組合

(レップ販路観光コーディネーター協同組合)



■JRM プレミア組合員 (個人組合員)

プレミア組合員になると、下記のセミナー・研修会に無料で参加できます。

- ・MM 研究会
(年10回程度、1回あたり
協会会員:3,300円税込)
- ・MMP リーダー研修
(年2回開催、1回あたり
協会会員:3,300円税込)
- 他にも…
 - ・スキルアップ研修
 - ・キャリアアップセミナー
(1回あたり協会会員:3,300円税込)
 - ・認定講師更新料
(ミドル認定講師年間更新料 年間5,500円税込)

専門家との出会いの場があり、
他業界との情報共有ができます。

条件

中級以上の資格保有者

- ・日本商品開発士会…商品開発士
- ・営業士…上級以上
- ・日本セールスレップ協会…
セールスレップ2級以上
- ・日本販路コーディネータ協会…
販路コーディネータ2級以上
- ・日本販売促進協会…
プロモーションプロデューサー
- ・日本観光士会…観光士、
または観光特産士2級以上

※入会時に一口の出費:10,000円
入会金 40,000円
年会費 2,000円
(加入月計算・一括払い)

当協同組合の活動に賛同して組合員として
加入頂ける企業、団体は申込確認後、オン
ラインにて面接を行います。
申請書類等をご提出していただき、理事会
の審査を経て組合員登録、法的届出許可と
して頂きます。

※組合員の「登録金」「入会金」「年会費」は消費税課税対象となりません。

地方創生SDGs
官公民連携
プラットフォーム
推進協議会
協賛企業として
加盟しております。

JRM 観光産業振興認可 併設施設 1075号
レップ・販路CO協同組合

組合の年会費を払えば、協会主催の各種セミナー・講習会が無料になるため、多く参加すればするほどお得になるといったメリットもある。加入を検討する中級レベル以上の資格保有者が増えている。

【詳細・お申込】 <http://www.e-rep.jp/rep-kiyaku.html>

モーイブ(モーニング・イブニング)講座 講師募集!



通勤通学時間を利用したスマホ視聴で認定資格講座が1ヶ月で学べる「モーニング・イブニング講座」が、いよいよ今期から開催されました。

MMP 総研は、社会人教育の基礎講座として「商品開発」「販路コーディネータ」「販売促進・広報」「観光コーディネータ」など7つの講座をモーニング・イブニング講座として開講しています。

MMP 総研の通学通勤講座「モーニング・イブニング講座」は1か月で学べ、朝と夕方の通勤電車の中でスマホを使って講義を視聴でき、しかも小試験も通勤中に手軽にできるという、正に「OMO (Online Merges with Offline)」デジタル(オンライン)を前提として、リアルの世界(オフライン)もデジタルの中に包含して捉えようという考え方を取り入れた画期的な講座です。

法人・団体において、人材育成のオンライン化、リスクリソグといった需要に対応しており、販売力、システム力、コンテンツ力、組織力を高めるお手伝いをしています。もちろん個人の学習にも対応しています。

「モーニング・イブニング講座」とは、「モーニング講座コース: 平日 AM6 時～9時迄」「イブニング講座コース 平日 AM11 時～PM9 時迄」の時間帯を設定し、資格別・コース別に講師が担当する講座です。資格の勉強を始めたいけど、忙しくてその一步が踏み出せない。

そんな悩みを解決するために生まれたのが、忙しい人専用の学習法「スタディング」です。これは「いつでも、どこでも、学べる」講座です。

そのような「モーニング・イブニング講座」の講師をやってみませんか？ MMPグループの資格を持っている方なら、だれでも応募できます。新しいチャレンジにジャスト・トライ・イット……。



【詳細はこちらから】

<https://www.jmmp.jp/study/index.html>

【研修講座のご案内】

<https://jmmp.jp/study/hanro/shikaku.html>

【モーイブ講座の講師を希望の方はこちらからの問い合わせから】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/institute/form.cgi>

MMP 総研研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～

最上位資格者は、MMCOを受験できる。MMCO資格者は、さらに他の条件(下記)を取得すると研究員に応募できる。

MMP®総研は、「一般社団法人 JMC 日本販路コーディネータ協会」及び「一般社団法人 JTCC 日本観光文化協会」を核に、調査・研究活動等に取り組んでいる。当研究所の名称でもある MMP®は、マネジメントマーケティング・プログラムの略称であり、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM(マネジメントマーケティング)の考え方をベースにしたMMC、MMP®の普及を目指している。学生やビジネスパーソンの成長を広く支援することこそが、MMPグループに与えられた大きな取り組みのテーマであると考えている。

【事業ミッション】

「コトづくり、モノづくり、バおこし、人づくり」「コトづくり、モノづくり、バおこし」における継続的な人材育成連携ネットワークを目指す。MMP 総研から各学校への授業講師派遣、各都道府県への講師派遣も行っている。

【MMP®総研の役割】

- (1) 人材育成の在り方の調査・研究と必要な教材の開発
- (2) 人材育成講座の研究、開発、実施
- (3) 専門家集団としての資質の向上
- (4) MMP®研究の募集と評価
- (5) コンサルティング技法の研究・開発
- (6) 研究・開発の登録及び内外への啓蒙活動
- (7) マネジメントマーケティングに関する情報の収集及び分析
- (8) 中小企業経営、マーケティング、販路開拓、商品開発支援活動
- (9) マネジメントマーケティング・コーディネーター(MMCO)の研究員募集と審査登録
- (10) その他、上記に関連する必要な諸活動

【一般研究員募集】

申込みは2024年6月末を締切とし、8月中の審査

【一般研究員申請の条件と申請方法】

以下3資格の全取得者

- ① マネジメントマーケティング・コーディネーター
- ② ミドル認定講師
- ③ MMP®リーダー取得者(統括リーダーまでは必要なし)

【登録詳細】

<https://www.jmmp.jp/research/index.html>

【MMP総研トピックスはこちら】

◇学校・企業へ教育のご案内

<https://www.jmmp.jp/school/index.html>

◇モーイブ講座開設のご案内

<https://www.jmmp.jp/study/index.html>

◇連携校開設のご案内

<https://www.jmmp.jp/renkei/index.html>



MMP 総研
Management Marketing Program

紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション

紙の本と学ぶ映像 MMP コミュニケーションより発行可能

自分流出版！自分の生き方本を有名書店に並べよう

一般社団法人販路コーディネータ協会と一般社団法人日本観光文化協会は、連携するMMPグループとともにMMPコミュニケーションにてあなたの「本づくり」のお手伝いをさせていただきます。



【あなたも本を一冊作りませんか】

MMPコミュニケーションは、あなたの「本づくり」をお手伝いします。ジャンルは「観光」および「マーケティング」分野に限らせていただいております。制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させるISBNコード(図書バーコード)を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。お気軽にお問い合わせください。

【受付〆切】

2025年12月31日(水)

【詳細】

<https://www.jmmp.jp/mmpc/publication.html>

【お申込みフォーム】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/makebooks/form.cgi>



【出版規定】

- ・A5版、約160頁(本文モノクロ)
- ・表紙デザイン(カラー)は協会規定のもの
- ・完全原稿(pdfデータ)で書籍の規定の形で入稿できる方
- ・印刷用pdfデータにご対応いただける方

制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させるISBNコード(図書バーコード)を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。たとえば、MMPコミュニケーションの書籍が大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」で紹介されています。お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】 MMPコミュニケーションまで

mmpc@jmmp.jp

◇出版物紹介

<https://www.jmmp.jp/mmpc/books.html>

MMPコミュニケーションの書籍は、大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」でも紹介されている。

◇DVD販売のご紹介はこちら

<https://www.jmmp.jp/mmpc/dvd.html>

【ご案内はこちら】

<https://www.jmmp.jp/mmpc/video-contents.html>

【MMコミュニケーション動画配信】

<https://www.youtube.com/@mmpch9047>

研修・試験スケジュールのご案内

お申し込みは、ホームページの専用受付フォームより
 ※都合により日程が変更になることがあります

2025 年上期全国一斉試験	
2026 年 6 月 7 日(日)	
日本販路コーディネータ協会資格認定研修プログラム	
<u>販路コーディネータ 3 級研修</u>	2026 年 3 月 22 日(日) 2026 年 5 月 10 日(日)
<u>販路コーディネータ 2 級研修</u>	2026 年 4 月 11 日(土) 2026 年 7 月 12 日(日)
<u>販路コーディネータ 1 級研修</u>	2026 年 9 月 12 日(土)
日本商品開発士会資格認定研修プログラム	
<u>商品プランナー研修</u>	2026 年 3 月 15 日(日) 2026 年 5 月 24 日(日)
<u>商品開発士研修</u>	2026 年 4 月 12 日(日) 2026 年 7 月 11 日(土)
<u>商品開発コーディネーター研修</u>	2026 年 9 月 12 日(土) 2027 年 1 月 23 日(土)
日本セールスステップ協会認定研修プログラム	
<u>セールスステップ 3 級研修</u>	2026 年 3 月 14 日(土) 2026 年 5 月 17 日(日)
<u>セールスステップ 2 級研修</u>	2026 年 4 月 4 日(土) 2026 年 7 月 5 日(日)
<u>セールスステップ・マイスター研修</u>	2026 年 9 月 12 日(土) 2027 年 1 月 24 日(日)
日本販売促進協会資格認定研修プログラム	
<u>プロモーションプランナー研修</u>	2026 年 3 月 21 日(土)、3 月 22 日(日)2 日間 2026 年 5 月 23 日(土)、5 月 24 日(日)2 日間
<u>プロモーションプロデューサー研修</u>	2026 年 4 月 11 日(土) 2026 年 7 月 18 日(土)
<u>プロモーションコーディネーター研修</u>	2026 年 9 月 13 日(日) 2027 年 1 月 23 日(土)
日本観光士会資格認定研修プログラム	
<u>観光プランナー研修</u>	2026 年 3 月 21 日(土) 2026 年 5 月 16 日(土)
<u>観光士研修</u>	2026 年 4 月 5 日(日) 2026 年 7 月 4 日(土)
<u>観光コーディネーター研修</u>	2026 年 9 月 13 日(日) 2027 年 1 年 23 日(土)

ホームページのご案内

日本販路コーディネータ協会	https://www.hanro.jp
販路コーディネータ 3 級 販路コーディネータ 2 級 販路コーディネータ 1 級 MMCO 資格	
日本セールスレップ協会	www.jrep.jp
セールスレップ 3 級 セールスレップ 2 級 セールスレップ・マイスター資格	
日本営業士会	https://www.nrep.jp/
営業士初級 営業士上級 営業士マスター資格	
日本商品開発士会	https://www.jmcp.jp
商品プランナー 商品開発士 商品開発コーディネーター資格	
日本販売促進協会	https://www.jsp.or.jp
プロモーションプランナー プロモーションプロデューサー プロモーションコーディネーター資格	
日本観光士会	www.jtcc.jp
観光プランナー 観光士 観光コーディネーター資格	
全国観光特産士会	https://www.jtmm.jp/
観光特産士 4 級 3 級 2 級 マイスター資格	
セールスレップ・販路コーディネータ協同組合	www.e-rep.jp
MMP@総合研究所	www.jmmp.jp/labo/

～あらゆるメディアの創造に挑戦～

MMP グループは、専門知識を得たい人に
その知識や関連する情報の提供を目指しています

エキスパート 2026 年 3 月号

2026 年 2 月 25 日発行（隔月刊）

発行 MMP コミュニケーション

協力 セールスレップ・販路コーディネータ協同組合（一社）日本観光文化協会
一般社団法人日本販路コーディネータ協会

〒115-0055 北区赤羽西 1-22-15 大亜コーポ

TEL：03-5948-6581 E-mail mmmpc@jmmp.jp

※本誌に掲載されている文章・画像等無断転載及び複製等を禁じます。

※掲載内容についてのお問い合わせは、協会（info@hanro.jp）までご連絡ください。

©JMC All Rights Reserved.